学校番号	２０８

平成３１年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「現代高等保健体育」　（大修館書店）						
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次で学習する各種目を通じて安全に効率よく活動できる態度を養いましょう。
・自己及び他者の運動を観察し考えること運動に関する興味・関心を高め、身体を動かす楽しさや爽快感、達成感を皆と一緒に味わってください。
・体育の授業を通じて、生涯にわたって親しめるスポーツを探しましょう。

２　学習の到達目標

・健康・安全に気を配り合理的、計画的に運動を実践する態度を育てる。
・生涯にわたって運動する習慣を身につけ、健康的な生活を送る態度を養う。
・運動を楽しむために種目の特性を知り、技術を向上させる姿勢を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで積極的に運動に参加する。 健康、安全に留意し主体的に学習に取り組む。 自分の技量を客観的に判断できる。 公正・責任・協力などの姿勢を身につける。	自己の持つ知識を活用し技術の向上に努力する。 運動に参加するすべての人が継続的に努力できる工夫をする。 体力・技術を向上させるために計画を立案できる。 学習で得た知識、技術を実生活で役立てさせられるよう努力できる。	記録の向上に努力できる。 種目の特性に応じて運動を合理的に実践し、勝敗を競うと共に、攻防を展開するための技術を習得するための有効な練習が出来る。 他人と協力して安全に各種目を実践できる。 運動を楽しむ。	各種目で使用されるそれぞれの名称や、個人の体力を向上させるポイント、練習の実施方法や発表の方法などを理解している。 健康や安全に配慮しながら運動を実施できる。 競技の歴史や文化的な特徴を理解している。
評価方法	授業に参加する姿勢 授業態度の観察 レポート ノート 等	授業態度の観察 レポート ノート 体育理論の考査 等	実技テスト レポート ノート 等	体育理論の考査 レポート ノート 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	集団行動　体つくり運動「男子」陸上競技(t短距離走)マット運動　武道(柔道)「女子」陸上競技(短距離走)ダンス　水泳(クロール)	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操 スポーツテスト 陸上競技(短距離走) マット運動 武道(柔道) ダンス 水泳(クロール)	○	○	○	○	a:各種運動の楽しさや爽快感を味わい、自己の体力の向上をめざすと共に他人と協力する姿勢を示す。 　柔道において相手を尊重する姿勢を身につけ安全に技の習得をめざしている。 b:運動の特性を理解し正確に実施するための取り組み方を理解している。 記録・技を向上させるための工夫を行っている。 　水泳に関して自己の体調を把握し安全に活動できるように判断している。 　技術の取得のためにはどのような練習が効果的かを自ら判断し実施している。 c: 運動の特性を理解し正確に実施しようとしている。 　各種運動の特徴を理解しいかに効率よくするかを心がけている。 d:運動を続ける意義や身体の構造、運動の原則などを理解している。 　技の名称や実施方法、身体の使い方、体力の高め方、観察時のポイント等を理解している。	授業に参加する姿勢 授業態度の観察 実技テスト レポート ノート

二学期	水泳(クロール) 柔道 バスケットボール ラグビー「男子」 マット運動 ミニサッカー ダンス	陸上競技(短距離走) マット運動 武道(柔道) ダンス 水泳(クロール) バスケットボール ラグビー ミニサッカー	○	○	○	○	a:ラグビーにおいて相手を尊重しノーサイドの精神を理解する。 バスケットボール、ミニサッカーについて協議の特徴を理解し仲間と協力して活動している。 b:対人種目について自他共に安全に配慮し競技できる。 c:ゴール型種目においては仲間と協力して得点をする努力をしている。 ラグビーの特徴を理解しルールを守ってプレーできる。 柔道の特徴に応じた攻防を展開できる技術を身につける。 d:ラグビーのルールを理解している。 柔道の伝統・精神を理解し他者の行動観察により自己の技術を高める努力をしている。	授業に参加する姿勢 授業態度の観察 実技テスト レポート ノート
三学期	陸上競技	陸上競技 長距離走 10 分間走(男女) 2500 メートル走(男子) 2000 メートル走(女子)	○	○	○	○	a:自己の健康を管理し安全に決められた時間・距離を走りきれる。 b:運動を継続させるために体力を向上させたり、記録の伸長を図るためのペース配分が出来る。 c:自己記録に挑戦する。 d:自分の体調をベストに持っていける知識を習得する。	授業に参加する姿勢 授業態度の観察 記録 レポート ノート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。